

1 令和7年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(新港清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

データ更新日： 令和7年7月10日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	8,592.76	9,059.21	9,274.53										

備考)廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月 単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	982	980	980									
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	177	178	176									
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	21	21	16									
2号炉	炉出口ガス温度	℃	969	983	980									
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	175	176	176									
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	17	16	14									
3号炉	炉出口ガス温度	℃	990	966	973									
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	175	175	175									
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	16	16	14									

表3－1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日	R7.4.1	R7.6.2				
			報告年月日 単位	R7.5.15	R7.7.4				
1号炉	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	mg/m ³ _N	- ※	- ※				
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	14	23				
		硫酸酸化物排出量	m ³ _N /h	<0.186	<0.188				
		ばいじん(12%換算値)	g/m ³ _N	- ※	- ※				
2号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日	R7.4.1	R7.6.3				
			報告年月日 単位	R7.5.15	R7.7.4				
		塩化水素(12%換算値)	mg/m ³ _N	- ※	- ※				
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	12	8				
		硫酸酸化物排出量	m ³ _N /h	<0.167	<0.169				
		ばいじん(12%換算値)	g/m ³ _N	- ※	- ※				
3号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日	R7.4.3	R7.6.3				
			報告年月日 単位	R7.5.15	R7.7.4				
		塩化水素(12%換算値)	mg/m ³ _N	- ※	- ※				
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	9	- ※				
		硫酸酸化物排出量	m ³ _N /h	<0.198	<0.175				
灰溶融炉・ 焼却炉合流	煙突36m地点	項目	測定年月日	R7.4.2	R7.6.3				
			報告年月日 単位	R7.5.15	R7.7.4				
				1号焼却炉 2号灰溶融炉合流	2号焼却炉 2号灰溶融炉合流				
		塩化水素(12%換算値)	mg/m ³ _N	- ※	- ※				
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	16	13				
		硫酸酸化物排出量	m ³ _N /h	<0.206	<0.182				
		ばいじん(12%換算値)	g/m ³ _N	- ※	- ※				

※実測濃度が定量下限値未満のため、換算計算していません。

表3－2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日		
		報告年月日 単位		
1号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ _N		
2号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ _N		
3号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ _N		

備考)廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.04 g/m3N	0.01 g/m3N
塩化水素	430 ppm(注1)(700 mg/m3N)	10 ppm
硫酸酸化物	11.92 m ³ _N /h (82ppm(注2))	10 ppm
窒素酸化物	250 ppm	30 ppm
ダイオキシン類	0.1 ng-TEQ/m3N	0.1 ng-TEQ/m3N

(注1) 塩化水素のppm値は、mg/ m³N単位をppm換算したもの (注2) 硫酸酸化物のppm値は総量規制値をppm換算したもの

2 令和7年度 排出水の測定結果

表5 排出水中のダイオキシン類濃度の測定結果

項目	採取年月日		
	報告年月日 単位		
ダイオキシン類	pg-TEQ/l		

表6 一般項目

項目	採取年月日	R7.4.9	R7.5.7	R7.6.4								
	報告年月日 単位	R7.4.18	R7.5.20	R7.6.18								
pH	—	6.9	7.1	6.9								
BOD	mg/l	3.2	4.2	8.0								
SS	mg/l	1	<1	4								

※排出水に係る排出基準値及び管理目標値

項目	排水基準
PH	5.0～9.0
BOD	600 mg/l
SS	600 mg/l
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/l

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム
pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム
TEQ・・・毒性等量のこと、ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。
m³_N(ノルマル立法メートル)・・・摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積